

**女性活躍に関する  
R7年度県施策の実施状況 及び R8年度の予定**

**令和 8 年 3 月 17 日  
徳島県**



**新時代へ  
躍り出そう**

# 目次

---

1. 「働く女性応援ネットワーク会議」における委員意見への対応状況
2. 男性の育児休業の取得状況
3. 徳島県のテレワーク導入状況
4. 魅力ある職場づくりの支援
5. 経営層向けセミナー、若手・中堅社員向けスキルアップ支援
6. 徳島マッチボックス
7. とくしまフューチャーアカデミー、女性の創業ステップアップ支援事業
8. 「はぐくみ支援企業」の認証・表彰
9. 「共働き・共育て」の推進
10. 賃上げ、魅力ある職場づくり、生産性向上等に向けた中小企業・小規模事業者への支援施策

# 委員からの意見の施策への反映状況等（令和7年度第1回 働く女性応援ネットワーク会議）

## 委員からの意見

### 【経営層向けセミナーの充実・改善について】

- セミナーの効果を測るために、受講後にアンケートを実施し、その結果を次の施策につなげてほしい。
- セミナーにおいて先進事例を紹介するだけでなく、参加した経営者や総務担当者同士がグループディスカッション等で交流することにより、自社の取組について情報共有し、振り返る機会を設けてほしい。小規模な事業者の従業員が、異業種や他社の人と交流できるような仕組みづくりや支援をしてほしい。

### 【育休取得・両立支援と多様な働き方の推進について】

- 男性の育児休業取得率について、全国より高い水準だが、従業員が少ない事業者ではまだ男性育休を取得しにくい現状がある。また、育児休業取得者の代替人員確保については、特に従業員が少ない事業者において人材確保のハードルが非常に高い。
- 子どもが小学校に入学すると子育て支援が手薄になる「小1の壁」があるため、小学校入学後も柔軟な働き方を実現するための制度の整備を推進してほしい。

### 【分かりやすい広報、過去の取組の把握について】

- 助成金や補助金等の制度が複雑で、事業者申請の余裕がない場合が多いため、各種支援制度の分かりやすい案内を充実させてほしい。
- 会議において、新たな取組だけでなく、過去の取組状況についても共有してほしい。

## 施策への反映状況等

### 【経営層向けセミナーの充実・改善について】

- アンケートでは、男性育休制度等の運用フローや法改正への対応、子育てしやすい職場づくりのための具体的な取組事例等について関心の高さが伺える結果。一方、小規模事業者ならではの課題や、取組事例を求める声も聞かれたことから、R8年度実施するセミナーにおいては、アンケート結果も踏まえ内容を検討。
- R7年度から開始した若手・中堅社員向けスキルアップ研修において、
  - 参加者間での意見交換やワークショップの機会を設け、自社の課題や取組の情報共有・他社との交流機会を創出。
  - 研修への連続参加を促し、繰り返し交流することで、企業の垣根を越えた「地域同期」の形成を促進。

### 【育休取得・両立支援と多様な働き方の推進について】

- 奨励金のメニューに、「代替人員確保奨励金」、「同僚への応援手当奨励金」を設けるとともに、要件や申請書類等を簡素化。R8年度においては、従業員が少ない事業者における、奨励金を活用した取組事例等をセミナーで紹介するなど、横展開を図る。
- R7年度においては、就業規則等の整備を支援する「魅力ある職場づくり支援補助金」において、例えば、
  - 子の看護等休暇の見直し  
（対象となる子の範囲を「小学校卒業」まで拡大、取得事由に運動会などの「学校行事」を含める等）
  - 「時間単位」の年次有給休暇や慶弔休暇の導入  
などの労働関係法令の基準を上回る制度等の整備を支援。R8年度においても、引き続き「魅力ある職場環境整備補助金」において支援予定。

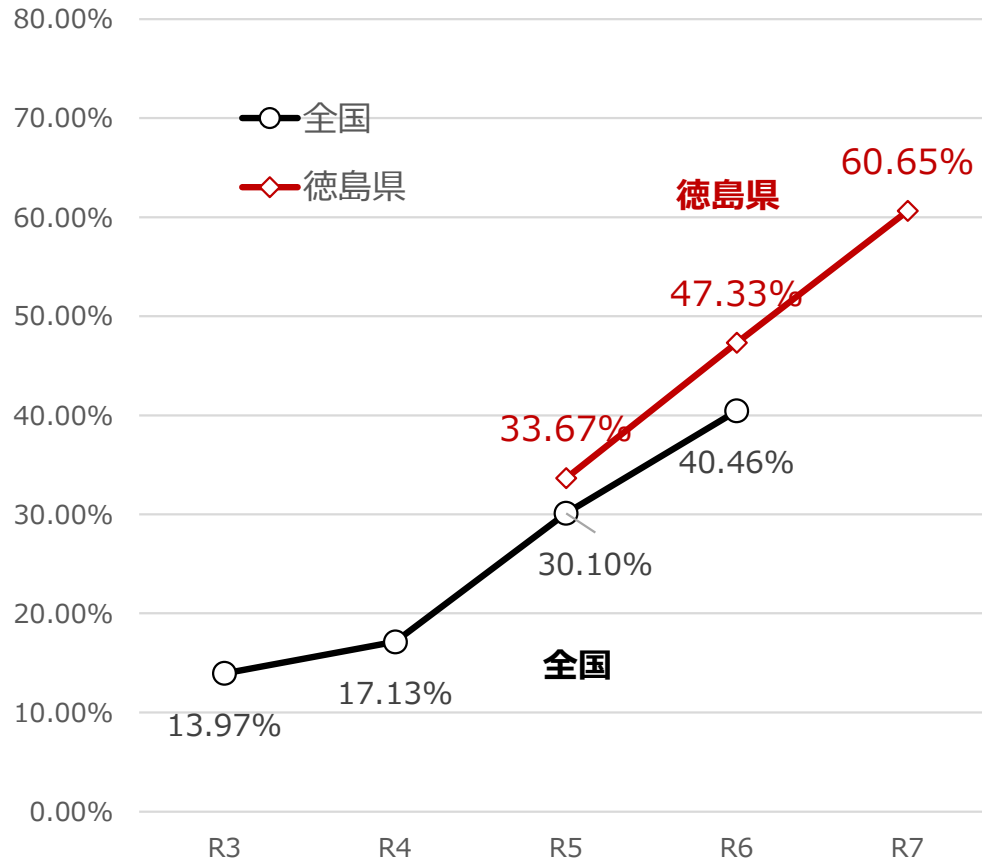
### 【分かりやすい広報、過去の取組の把握について】

- 国や県の支援施策を取りまとめた「賃上げ、魅力ある職場づくり、生産性向上等に向けた中小企業・小規模事業者への支援施策」を徳島県HPにおいて公表（定期更新）。  
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/sangyo/rodokankei/7302904/>  
R8年度においては、県が実施する3つの補助金等の申請受付・広報啓発を担う「魅力ある職場づくり事務局」を設置し、一体的に周知を実施予定。
- 第2回の資料において、「今年度の取組実績（補助金実績やセミナー回数等）」と「R8年度の取組」が分かるように資料を作成。

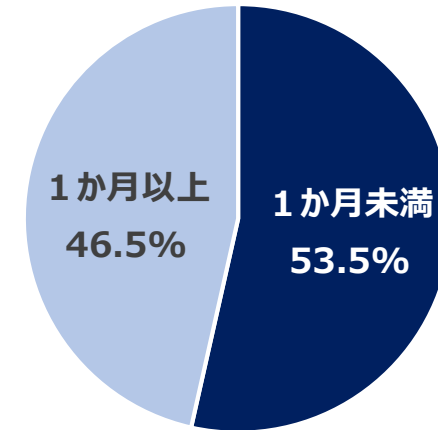
# 男性の育児休業の取得状況（徳島県）

- R7年度における「民間企業」の男性育休の取得状況は「60.65%」、R6年度に比べて10%ptを上回る上昇。
- 取得期間別にみると、1か月未満の取得割合が53.5%と引き続き半分程度を占める（R6年度：58.5%）。
- 従業員規模別にみると、200人以上の企業で、取得率：67.41%、1か月以上の取得割合：49.85%と最も高い。

県内企業における男性育休の取得状況



男性育休の取得期間別の状況



県内企業における「従業員規模別」の男性育休の取得状況

常用雇用者数	回答企業数	取得率	取得者のうち「1か月以上」取得した割合
20人未満	418	31.51%	43.48%
20-49人	287	52.56%	26.83%
50-99人	109	51.43%	41.67%
100-199人	54	64.81%	45.71%
200人以上	48	67.41%	49.85%

(出所) 徳島県：徳島県「企業採用活動等実態調査」、全国：厚生労働省「雇用均等基本調査」

(参考1) 徳島県「企業採用活動等実態調査」の主な調査概要は以下の通り。

調査対象：常用雇用者数が10人以上の徳島県内企業、調査実施期間：R7.7.15～R7.8.8、回答状況：2,500社のうち、1,096社より回答。（回答率43.84%）。

(参考2) 「男性の育児休業の取得率（民間）」に関する国の目標値：R7年に50%、R12年に85%（子ども家庭庁「子ども未来戦略」）

## 男性の育児休業の取得状況（徳島県）

- 業種別にみると、「医療、福祉（53.40%）」「製造業（51.24%）」などが高い一方、「卸売業、小売業（30.77%）」「建設業（39.39%）」などで低かった。

### 県内企業における「業種別」の男性育休の取得状況

事業内容	回答企業数(n)	対象者	取得者	取得率	1ヶ月未満	1ヶ月以上	1ヶ月以上
建設業	220	64	33	51.56%	20	13	39.39%
製造業	150	368	242	65.76%	118	124	51.24%
情報通信業	18	4	3	75.00%	2	1	33.33%
運輸業、郵便業	66	16	6	37.50%	4	2	33.33%
卸売業、小売業	114	65	26	40.00%	18	8	30.77%
金融業、保険業	13	30	22	73.33%	20	2	9.09%
不動産業、物品賃借業	8	2	1	50.00%	1	0	0.00%
学術研究、専門・技術サービス	43	24	13	54.17%	9	4	30.77%
宿泊業、飲食サービス業	13	1	0	0.00%	0	0	-
生活関連サービス業、娯楽業	27	7	4	57.14%	3	1	25.00%
医療、福祉	190	165	103	62.42%	48	55	53.40%
複合サービス業	12	8	5	62.50%	2	3	60.00%
その他	51	16	9	56.25%	5	4	44.44%
合計	925	770	467	60.65%	250	217	46.47%

# 徳島県のテレワーク導入状況

- 常用雇用者数100人以上の企業のうち、テレワークを導入している割合は、R7年度：39.3%（R6年度：34.8%）。  
（常用雇用者数10人以上の企業のうち、テレワークを導入している割合は、14.8%。）

## 常用雇用者数別のテレワークの導入状況

常時雇用者数別 テレワークの導入割合	概要			詳細内訳				
	100人未満	100人以上	合計	50人未満	50-99人	100-299人	300人以上	不明
①導入済	11.8%	39.3%	14.8%	10.6%	19.1%	39.5%	38.7%	27.3%
②導入予定	3.9%	4.5%	3.9%	4.0%	3.1%	4.9%	3.2%	0.0%
③導入予定なし	84.3%	56.3%	81.3%	85.4%	77.9%	55.6%	58.1%	72.7%
導入企業数／回答のあった企業数	113/958	44/112	160/1,081	88/827	25/131	32/81	12/31	3/11

## 業種別のテレワークを導入している企業の割合

	建設業	製造業	情報通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産業、 物品貸借業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	医療、福祉	複合 サービス業	その他
導入割合	11.3%	16.9%	57.9%	8.7%	12.9%	31.6%	10.0%	50.0%	13.3%	12.9%	11.0%	15.4%	5.0%
導入企業数	28/248	29/172	11/19	6/69	17/132	6/19	1/10	24/48	2/15	4/31	27/245	2/13	3/60

（出所）徳島県「令和7年 企業採用活動等実態調査」

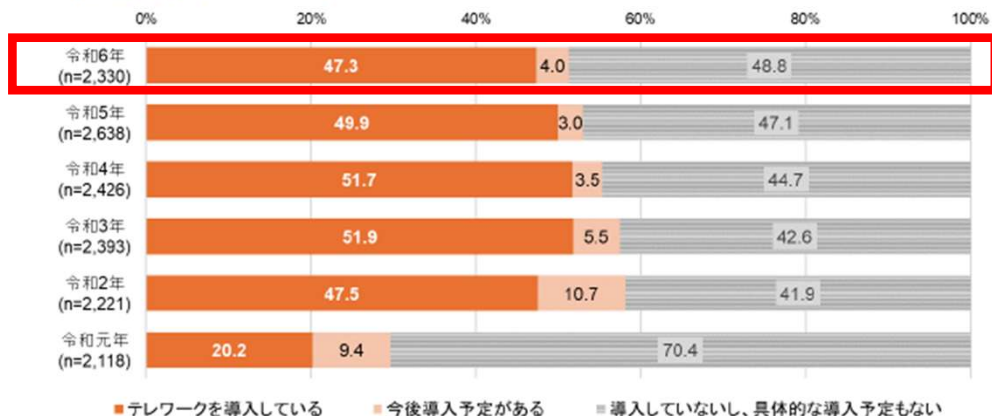
（注1）徳島県「企業採用活動等実態調査」の主な調査概要は以下の通り。「電気・ガス・熱供給・水道」「教育、学習支援企業」は回答企業なし。

調査対象：常用雇用者数が10人以上の徳島県内企業、調査実施期間：R7.7.15～R7.8.8、回答状況：2,500社のうち、1,096社より回答。（回答率43.84%）。

## 5 テレワークの導入、実施状況等

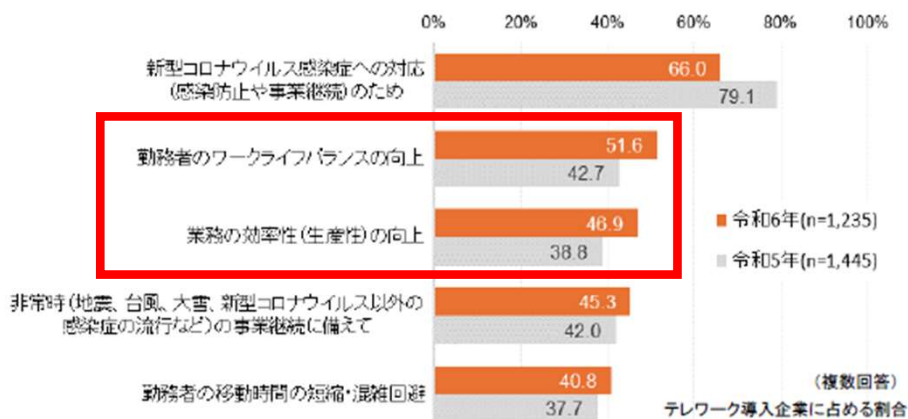
### テレワークの導入状況 (企業) (令和元年～令和6年)

テレワークを導入している企業の割合は47.3%となっており、令和4年から減少傾向となっている。



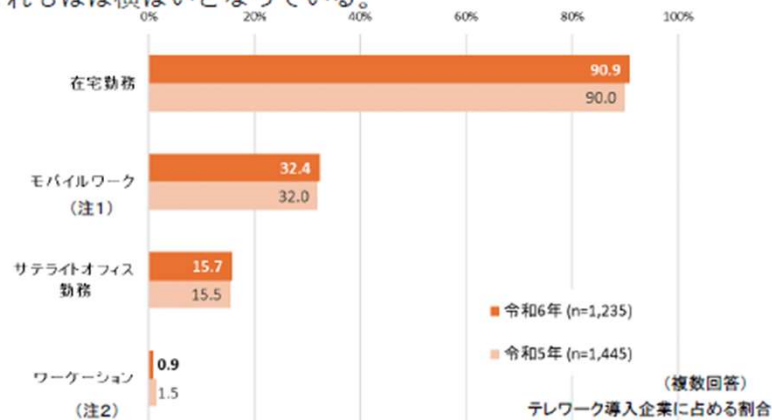
### テレワークの導入目的 (企業)

テレワークの導入目的は、「新型コロナウイルス感染症への対応」が前年より減少している一方、「勤務者のワークライフバランスの向上」、「業務の効率性(生産性)の向上」が増加している。



### テレワークの導入形態 (企業)

テレワーク導入企業のなかで、テレワークの形態については、前年からどれもほぼ横ばいとなっている。

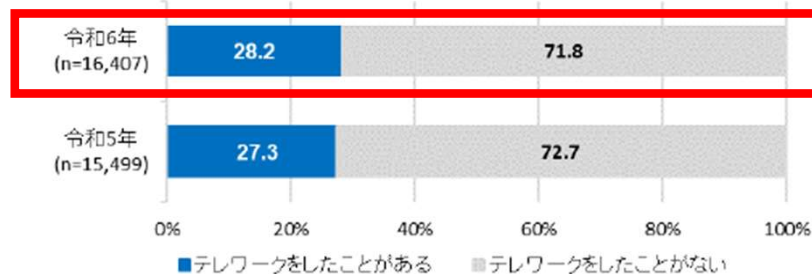


(注1) モバイルワークとは、営業活動などで外出中に作業する場合。移動中の交通機関やカフェでメールや日報作成などの業務を行う形態も含む。

(注2) ワケーションとは、テレワークなどを活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。

### テレワークの実施経験 (個人)

過去1年間の個人のテレワークの実施経験は、「テレワークをしたことがある」が前年より微増となり、28.2%となっている。



# 魅力ある職場づくりの支援（魅力ある職場づくり支援事業、魅力ある職場環境整備事業）

## 今年度の取組実績

### 「魅力ある職場づくり」を支援（魅力ある職場づくり支援事業（予算額12,000千円））



#### 労働関係法令の基準を上回る就業規則等の整備を支援（補助率：1/2、R7.9 募集開始）

- 出産・育児、介護との両立を支援するための制度導入・見直し（子の看護等休暇、育児や介護のためのテレワーク等）
- 柔軟な働き方を実現するための制度導入・見直し（「時間単位」の年次有給休暇、変形労働時間制等）
- 健康経営を実現するための制度導入・見直し（リフレッシュ休暇、通院休暇、勤務間インターバル制度等） など

#### （R7年度における本事業の支援実績）

- 本事業により、計83件、約10,000千円を交付決定。

（業種別内訳 医療・福祉：27件、建設業：13件、卸売業・小売業：8件、その他：35件）。

- 本事業に対する事業者等からの声（社労士等を通じてヒアリング）

- ✓ 本事業が、長年見直していなかった就業規則等の見直しや新規作成（従業員規模10人未満の事業者）のきっかけとなった。
- ✓ 目の前の対応に手一杯だったが、本事業を活用し、社労士に依頼したことにより、就業規則を整備することができた。

取組例（注）件数の合計は83件と一致しない。

- ・ 出産・育児、介護との両立支援の制度：51件
- ・ 社外副業・兼業：29件
- ・ 特別休暇制度：20件
- ・ 正社員転換制度等：16件
- ・ その他：38件

## 令和8年度の取組

### 今年度の取組に加え、ハード事業を補助対象化するなど、制度を拡充

### 「魅力ある職場づくり」や「快適な職場環境の整備」を支援（魅力ある職場環境整備事業（予算額230,000千円））

#### 労働者の多様なニーズを踏まえた福利厚生充実等による人材の確保・定着に向けた取組を支援（補助率（基本）：1/2）

- ①（拡充）魅力ある職場づくりに資する就業規則等の整備（最大20万円、想定150件）
- ②（新）快適な職場環境の施設・設備等の整備（最大200万円、想定200件）
- ③（新）労務管理用ソフトウェア等のシステムの導入（最大20万円、想定50件）
- ④（新）（2）及び（3）に関する外部専門家によるコンサルティング（最大10万円、想定件数：200件）

#### ②補助対象となる事業の例

- ・ 男女別トイレ、女性用トイレ
- ・ 休憩室・更衣室、エアコン
- ・ 滑り止め・段差解消等に向けた設備
- ・ キッズスペース、授乳室
- ・ 身体的負担を軽減する設備 等

# 経営層向けセミナー、若手・中堅社員向けスキルアップ支援

## 今年度の取組実績

### 1. 人事戦略強化支援事業

#### 経営者層向け意識啓発等の実施

- 経営戦略・人事戦略を強化するセミナーの実施  
計5回、延べ受講者数164人
- 人事戦略強化のための労働法制セミナーの実施  
計5回、延べ受講者数153人
- 伴走支援  
意見・情報交換会 計2回、延べ14社  
労働相談窓口開設 相談件数20件

### 2. 企業課題解決人材育成・定着支援事業

#### 若手・中堅社員向けスキルアップ支援

- デジタルツール活用研修の実施  
計7回、延べ受講者数80人
- マネジメント研修の実施  
計3回、延べ受講者数37人
- 意見交換やワークショップにより  
地域同期の形成の促進

徳島県「共働き・共育て」  
応援奨励金受給対象セミナー  
※事業年度の要件や申請書類等ははこちら

徳島県委託事業

～人材定着と企業価値を高める鍵～ **参加無料**

## 経営戦略としての男性育休

男性育休への前向きな取り組みは、企業に大きな価値をもたらします。例えば、男性育休に積極的な姿勢は企業ブランドを高め、若手人材や取引先からの信頼にもつながります。また、育休を機に業務の標準化やIT化、多能工化を進めることで、属人化を防ぎ、組織全体の生産性を向上させることができます。

本セミナーでは、男性育休を「社員個人の福利厚生」だけでなく、採用力の強化・人材定着・業務改善・企業価値の向上につながる経営戦略として活かす方法を、中小企業でも実践できる視点からお伝えします。

**2026年**  
日時 **1月16日** 金  
**14:00-15:30**

会場 徳島経済産業会館 3階 会議室  
(無料駐車場有)

定員 会場40名(オンライン受講あり)  
対象 県内企業等の経営者・役員・管理職・人事労務担当者

※セミナー終了後、同じ悩みを共有する企業同士の意見交換会を予定(希望者のみ)

講師 小崎 恭弘 氏  
NPO法人「アガリガリ」顧問  
大原教育大学教授、元大原教育大学附属天王寺小学校校長。  
西宮市初の男性保育士として、12年間施設・保育所に勤務。その間、育児休業を3回取得。それらの経験をもとに「父親の育児、ワークライフバランス、子育て支援、保育研修等で、全国で年間80本程度講演会等を行う。これまで2,000回の講演実績を持つ。

NHKすぐすぐ子育て、視点・論点、たすけて儲けのつ、ピピット、あさいち等出演。著書多数。

お申込はこちら

令和7年度 徳島県企業課題解決人材育成・定着支援事業

自ら学び成長できる人材が組織を強くする! **参加費 無料**

～企業までの応募者数増加率は自己責任となります。

詳しくはこちら

QRコード

こんな企業におすすめです! 業務効率化したい! 生産性を向上させたい! 事業の競争力を上げたい! リモート勤務体制構築したい! 社内の課題を解決したい!

**連続参加をおすすめします。** 定員 夜間4名 入社し働き始める日は応募受付終了済み、または申し込み済みの場合です。

### デジタルツール活用研修

対象：徳島県内企業・団体に勤務する若手・中堅社員  
デジタル・情報活用能力UP! デジタルツールを使って生産性と課題解決のスピードを上げる

開催日	時間	講師	受講者数
7月22日	14:00~16:00	株式会社おまじり 橋本一真氏	2名(第5会議室)
8月21日	14:00~16:00	株式会社 富島真由氏	1名(第2会議室)
9月18日	14:00~16:00	株式会社徳島センター 吉岡真由氏	1名(第2会議室)
10月15日	14:00~16:00	株式会社東洋テクニクス 小笠原真由氏	1名(第2会議室)
11月20日	14:00~16:00	株式会社 富島真由氏	2名(第5会議室)
2026年1月(予定)	14:00~16:00		徳島市内(詳細は別途お知らせいたします)
2026年2月(予定)	14:00~16:00		徳島市内(詳細は別途お知らせいたします)

※セミナー終了後、延びや労働時間に関するアンケート調査にご協力ください。

### マネジメント研修

対象：徳島県内企業・団体に勤務する中堅社員  
チームビルディング能力UP! チームメンバーの力を引き出し、協力して目標達成へと導く

開催日	時間	講師	受講者数
7月31日	14:00~16:00	株式会社おまじり 橋本一真氏	1名(第2会議室)
9月25日	14:00~16:00	株式会社おまじり 橋本一真氏	2名(第5会議室)
11月27日	14:00~16:00	株式会社おまじり 橋本一真氏	1名(第2会議室)

※セミナー終了後、延びや労働時間に関するアンケート調査にご協力ください。

**参加者1名につき1冊プレゼント!** 才藝新ツール「ストレンクス・ファインダー」を使って自分の強みを理解し、仕事での生かす力を学びます。

申込み方法 右記2次元コードからアクセスしてください。専用応募フォームから申込みができます。

主催 徳島県 新時代へ 躍り出そう

協賛会社 (徳島県委託) 株式会社あわわ まるの人事部 TEL.088-654-1114 | 徳島 山本 有賀 〒770-8535 徳島市南米田町2-05 電話受付時間9:30~17:30(土日祝日除く)

## 令和8年度の取組

今年度の取組状況を踏まえつつ、令和8年度においても引き続き実施予定。

# 徳島マッチボックス

## 今年度の取組実績

### 徳島マッチボックスとは

学生、子育て・介護中の方々、高齢者などの**潜在労働力**と**就業機会**を**マッチング**させる  
1日単位・数時間からのスポットワークの就労プラットフォーム

(特徴)

- ① **安全・安心・公正**を重視したシステム設計
- ② 単発で終わらない、**長期雇用につながる仕組み**

(効果)

- ① **人手不足の解消**による県内事業者の**成長・拡大**
- ② **柔軟な働き方の普及**による県民の**働く機会**の創出

### 実績 (R8.2月末時点)

求職者登録数 **1,643人**  
採用件数 **2,071件**

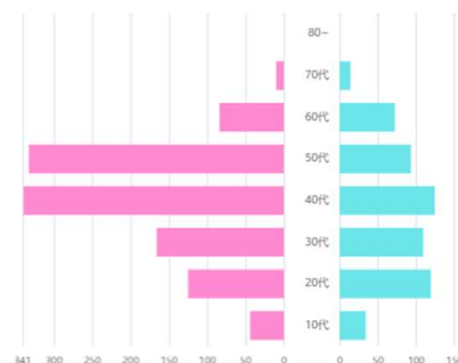


R7.8.1～運用開始

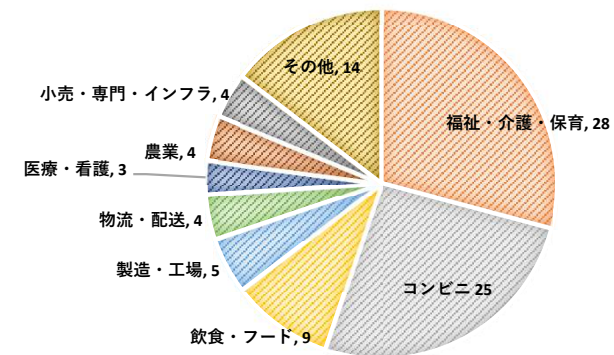
### 子育て世代×スポットワーク：3つの親和性

- 育児にあわせた柔軟性
- 「働きたい」という意欲の現実化
- 将来の本格復職に向けたブランクの防止

求職者 (性別・年代別)



事業者 (業種別)



## 令和8年度の取組

### 徳島マッチボックスの利用拡大

#### ① 子育て世代をはじめとする全県的な認知普及

WEB、地元情報誌、TVなどの広報媒体の活用により、全県的な認知・普及を図る。地域子育て支援拠点と連携し、利用者へ情報提供する。

#### ② 子育て世代に特化した就労環境の整備

登録事業者と連携し、子育て世代が従事しやすい条件の業務を「**子育て世代応援ワーク (仮称)**」と定義し、募集する。

# とくしまフューチャーアカデミー、女性の創業ステップアップ支援事業

## 今年度の取組実績

### 1. とくしまフューチャーアカデミー

政策・方針決定過程への女性・若者のさらなる参画機会の拡大を図るため、女性活躍・次世代人材育成に向けた学びの場として、平成30年度創設

- 「公共政策」コース
- 「女性DX人材育成」コース

7年間で231名が修了し、市議会議員、県審議会委員のほかNPO法人を立ち上げるなど活躍

TFA2025とTFA-DX2025のどちらかひとつのコースを選択し受講ください	
TFA 2025 Program	TFA-DX 2025 Program
<p><b>Kick off</b></p> <p>10/4 (日) 「ようこそ、メンバースタッフの皆さんへ」～ジョブ・ポテンシャルを伸ばそう～ (TFA/TFA-DX 合同開講)</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：大崎 麻子 氏 場所：ふれあい健康館 第1会議室</p>	<p><b>Kick off</b></p> <p>10/4 (日) 「ようこそ、メンバースタッフの皆さんへ」～ジョブ・ポテンシャルを伸ばそう～ (TFA/TFA-DX 合同開講)</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：大崎 麻子 氏 場所：ふれあい健康館 第1会議室</p>
<p>11/29 (日) 「社会のなかの自分を発見する」～多角的視点に立つ自分の可能性～</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：巴山 直史 氏 場所：アステイトくしま 第4会議室</p>	<p>11/23 (日) 「暮らしと仕事を教えるDX活用術」～わたしの毎日の地域への未来へ～</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：藤井 幸史 氏 場所：WEB会議システム (zoom)</p>
<p>12/20 (日) 「女性のキャリアビロリーゼーション」～労働と経営～ (TFA/TFA-DX 合同開講)</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：小安 美利 氏 場所：アステイトくしま 第4会議室</p>	<p>11/18 (日) 「電子国家エトピアに学ぶDXによって変わる私たちの暮らし」</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：吉戸 真史 氏 場所：WEB会議システム (zoom)</p>
<p>1/25 (日) 「対話から始まるエンパワーメント」～女性会議の発展～</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：宇佐美 陽子 氏 場所：ふれあい健康館 第1会議室</p>	<p>2/1 (日) 「わたしを助ける、社会を変える」～ChatGPTでわかる新しい可能性～</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：坂本 孝史 氏 場所：ふれあい健康館 第1会議室</p>
<p>2/15 (日) 「伝えることで変える」～自己理解から社会への発信へ～</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：宇佐美 陽子 氏 場所：ふれあい健康館 第1会議室</p>	<p>2/1 (日) 「わたしを助ける、社会を変える」～ChatGPTでわかる新しい可能性～</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：坂本 孝史 氏 場所：ふれあい健康館 第1会議室</p>
<p>2/28 (日) 【Final Presentation】「わたしの未来 地域の未来」(公開講座) (TFA/TFA-DX 合同開講)</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：アステイトくしま 第6会議室</p>	<p>2/28 (日) 【Final Presentation】「わたしの未来 地域の未来」(公開講座) (TFA/TFA-DX 合同開講)</p> <p>13:00 16:00</p> <p>講師：アステイトくしま 第6会議室</p>

### 2. 女性の創業ステップアップ支援事業

創業希望の女性を集中的に支援

- 起業・創業に必要な知識を習得できる講座の実施  
『女性起業塾』計14回、延べ受講者数375人
- 女性起業家同士のネットワーク構築  
『女性起業家交流セミナー』計6回、延べ受講者数90人
- 起業後のスムーズな収入安定の一步に繋げる  
先輩女性起業家による伴走支援の強化 等

女性起業塾 初級編 参加費無料 定員40名 (先着順)

好きな仕事に！私らしい未来への扉を開こう

5月9日(金) 5/14(水) キックオフセミナー 5/18(日) 6/11(日) 6/18(日) 6/25(日) 7/9(日) 7/23(日)

講師：尾崎 恵里 尾崎 大 大塚 未希 森 卓史

お問い合わせ先：hanasakane-san@gmail.com

### 女性起業家交流セミナー

第1・2回 6/18 6/19 (Wed) (Thu) 13:30-15:30	やりたいことの見つけ方ワークショップ 株式会社HanaCross 代表取締役 尾崎 恵里 株式会社 代表取締役 尾崎 恵里
第3回 8/27 (Wed) 10:00-12:00	Instagram集客セミナー 一般社団法人AWAP 代表理事 あさの さおり
第4回 10/22 (Wed) 10:00-12:00	起業家のお金の勉強 独立経営、ネット会社 代表取締役 尾崎 大
第5回 12/6 (Sat) 13:30-15:30	Canvaでつこう！SNS動画セミナー 手塚アト 代表・Michio 代表 大塚 未希
第6回 2/25 (Wed) 13:30-15:30	創業時の資金調達・補助金のかしこい使い方 G2コンタクトインテック株式会社 代表取締役 森 卓史

募集要項 募集対象：起業前、起業に興味ある女性(男性もOK)、起業後のステップアップにも関係先：hanasakane-san@gmail.com

参加費無料 定員20名

主催/総務 受託者/花咲かぬーさん企業組合

## 令和8年度の取組

今年度の取組状況を踏まえつつ、令和8年度においても引き続き実施予定。

## 「はぐくみ支援企業」の認証・表彰

- 徳島県では「子育てにやさしい職場環境づくり」に積極的に取り組む企業を「はぐくみ支援企業※」として認証。

(※) 次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画（常時雇用する労働者が101人以上の事業主は、策定・届出義務）の策定・届出を行った企業のうち、「子育てにやさしい職場環境づくり」に積極的に取り組む企業を徳島県が認証。

- R7年度は、40事業所（うち100人以下33事業所）を新規認証（R8.3.11時点）。

### 「はぐくみ支援企業」の認証の主な要件

- 徳島県内に本・支店又は営業所等を有する企業、団体、個人で、常時雇用している労働者がいること。
- 次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」を、徳島労働局に届け出ていること。
- 「一般事業主行動計画」の目標達成に向け、取組や対策を実施していること。
  - ・ パパの育休取得促進
  - ・ 妊娠中や産休中からの職場復帰のための相談窓口の設置
  - ・ 所定外労働時間削減のための「ノー残業デー」の実施
  - ・ テレワーク等の場所にとらわれない働き方の導入 等



### 「はぐくみ支援企業」の認証のメリット

- 子育て支援に積極的に取り組む企業として、イメージアップにつながり、求人にも有利になります。県HPや県主催のイベントで、「はぐくみ支援企業」としてPRします。
- R7年度に創設された、徳島県の「共働き・共育て」応援のための奨励金制度の対象（最大支給額50万円／年）となります。
- そのほか、以下のようなメリットがあります。
  - ・ 金融機関による県の中小企業向け融資制度の対象。
  - ・ 日本政策金融公庫の特別貸付制度の対象。
  - ・ 建設業者については、徳島県の格付けにおいて加点。
- はぐくみ支援企業のうち、以下の企業を県知事表彰しています。
  - ・ 特に積極的に他の模範となる優れた取組を実施している企業
  - ・ 「テレワーク」を活用した職場環境づくりに積極的に取り組み、その功績が特に優秀と認められる企業（「テレワークdeはぐくみ支援企業」）



「はぐくみ支援企業」  
の詳細はこちらから

### 令和8年度の取組

県の「魅力ある職場環境整備補助金」の上限額引き上げの対象とするなどメリットを拡充し、令和8年度においても引き続き実施予定。

# 「共働き・共育て」の推進

## 今年度の取組実績

### 1. 「共働き・共育て」応援奨励金の創設

男性の育休取得促進をはじめ、男女ともに**仕事と子育てを両立できる職場環境づくり**に取り組む  
県内中小企業等への**奨励金を創設**

(1事業主あたり**最大50万円**／年度)

#### ■ 支援メニュー

- ① 男性の育休取得促進奨励金 (20万円)
- ② 代替人員確保奨励金 (上限20万円/月)
- ③ 同僚への応援手当奨励金 (上限10万円/月)
- ④ 仕事と不妊治療の両立支援奨励金 (5万円)

#### ■ 奨励金支給実績

**18社に413万円を支援 (R8.2.末時点)**

※支援メニューについて、「①男性の育休取得促進」の利用が最も多く、「②代替人員確保」「③同僚への応援手当」が約1割



### 2. 経営層向けセミナーの開催

**管理職や人事担当者等**を対象に、男性育休制度の運用や子育てしやすい職場風土づくりのための**セミナー**を開催

#### ■ セミナー開催実績

計5回

延べ**84企業・団体**が参加

#### ■ 制度の運用フローや具体的取組

手法、先進事例の紹介 など

#### <参加者の声>

- ・他社の具体的取組が参考になった
- ・小規模事業所での取組事例も知りたい
- ・セミナーを機に、応援手当の導入やフォロー体制等を実践したい
- ・どこまでの職員に応援手当を出すか線引きが難しい
- ・職場全体の理解促進が課題

## 令和8年度の取組

今年度の取組状況を踏まえつつ、令和8年度においても引き続き実施予定。

■ 経営層向けセミナーを通じた**奨励金活用事例の横展開**等により、さらなる**利用促進**

■ SNSの活用や**経済団体との連携**等により、幅広い世代に向けた**情報発信**、「共働き・共育て」応援の**気運醸成** など

# 【徳島県】賃上げ、魅力ある職場づくり、生産性向上等に向けた 中小企業・小規模事業者への支援施策（令和8年2月24日時点）

## <目次>

### 1. 賃金引上げに向けた支援

- 【国】業務改善助成金、【県】賃上げ応援サポート事業
- 【国】キャリアアップ助成金（賃金規定等改定コース、社会保険適用時処遇改善コース、短時間労働者労働時間延長支援コース）
- 【国】中小企業向け賃上げ促進税制
- 【その他】働き方改革推進支援資金（日本政策金融公庫）

### 2. 魅力ある職場づくりに向けた支援

- 【県】魅力ある職場環境整備補助金
- 【県】「共働き・子育て」応援奨励金
- 【県】職域がん検診受診体制整備奨励金
- 【国】キャリアアップ助成金（正社員化コース）
- 【国】働き方改革推進支援助成金
- 【国】人材開発支援助成金
- 【国】人材確保等支援助成金（雇用管理制度・雇用環境整備助成コース）
- 【国】両立支援等助成金

### 3. 働き方改革、経営課題に関する相談窓口

- 【国】徳島働き方改革推進支援センター（徳島県社会保険労務士会内）
- 【国】徳島県よろず支援拠点（とくしま産業振興機構内）
- 【県】徳島県外国人雇用サポートセンター（徳島県行政書士会内）

各支援施策の概要は右のQRコードから

徳島県HP「賃上げ、魅力ある職場づくり、生産性向上等に向けた中小企業・小規模事業者への支援施策」



### 4. 生産性向上、M&A、事業承継に関する支援

- 【県】生産性向上・成長力強化支援事業費補助金
- 【県】成長型M&A促進応援金
- 【県】M&A促進奨励金
- 【県】事業承継支援費補助金
- 【県】物流高度化支援事業
- 【県】新時代イノベーション創出支援費補助金
- 【国】中小企業省力化投資補助金
- 【国】中小企業デジタル化・AI導入支援事業費補助金（デジタル化・AI導入補助金）
- 【国】小規模事業者持続化補助金（持続化補助金）
- 【国】ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（ものづくり補助金）
- 【国】事業承継・M&A支援事業（事業承継・M&A補助金）
- 【国】中小企業成長加速化補助金
- 【国】中小企業新事業進出促進補助金
- 【国】固定資産税の特例措置
- 【国】中小企業等経営強化法（経営力向上計画）
- 【国】中小企業経営強化税制
- 【国】法人版事業承継税制

### 5. 価格転嫁、下請け取引に関する支援

- 【国】下請かけこみ寺（とくしま産業振興機構内）
- 【県】中小企業経営者向け価格転嫁推進事業（徳島県中小企業診断士協会）

2. 魅力ある職場づくりに向けた支援

県 魅力ある職場環境整備補助金

R8.2補正予算で追加（今後募集開始予定）

- 県内の中小企業者等における、労働者の多様なニーズを踏まえた福利厚生充実等により、人材の確保・定着に向けた取組を推進するため、「魅力ある職場づくり」や「快適な職場環境の整備」に要する経費の一部を補助。

	補助対象事業	補助率 (基本)	補助上限額 (基本)
(1)	魅力ある職場づくりに資する就業規則等の整備	1/2	10万円
(2)	快適な職場環境の施設・設備等の整備		150万円
(3)	労務管理用ソフトウェア等のシステムの導入		10万円
(4)	(2)及び(3)に関する外部専門家によるコンサルティング		10万円

県 「共働き・共育て」応援奨励金

- 「共働き・共育て」を推進するため、男性の育休取得促進をはじめ、男女ともに仕事と子育てが両立できる職場環境づくりに取り組む県内中小企業等に奨励金を支給（最大50万円）。

1. 男性の育休取得促進奨励金（育休取得者が、通算28日以上の子育休を取得した場合に20万円を支給）
2. 代替人員確保奨励金（男性育休取得者の代替人員を新たに確保し、業務に従事させた場合に上限20万円/月を支給）
3. 同僚への応援手当奨励金（男性育休取得者の業務を代替する従業員に手当を支給した場合に上限10万円/月を支給）
4. 仕事と不妊治療の両立支援奨励金（不妊治療に係る休暇制度を就業規則等に規定し、従業員が利用した場合に5万円を支給）



県 職域がん検診受診体制整備奨励金

- 「がん検診」を受けやすい環境の整備を促進するため、以下のいずれかの取組事項を、就業規則または社内規程に記載する県内中小企業等への奨励金を創設（1従業員当たり5千円、最大25万円（50名相当分））。

1. がん検診を受診するための特別休暇または勤務扱いとする制度の新設
2. 従業員等ががん検診を受診する際の検査費用の一部負担
3. 定期健康診断の項目にがん検診の検査項目の追加



## 2. 魅力ある職場づくりに向けた支援（続き）

### 国 キャリアアップ助成金（正社員化コース）

- ・ **有期雇用労働者等を正社員転換し、賃金を3%以上増加させた場合に助成**（中小企業の場合、最大80万円）。

### 国 働き方改革推進支援助成金

- ・ **労働時間の削減や年次有給休暇の取得促進等に取り組む中小企業事業主に、外部専門家のコンサルティング、労働能率の増進に資する設備・機器の導入等を実施し、成果を上げた場合に助成**（最大25～550万円）。

詳しくは「賃上げ」支援  
助成金パッケージへ



### 国 人材開発支援助成金

- ・ 職務に関連した**専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練**等を実施した場合等に訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成。

### 国 人材確保等支援助成金（雇用管理制度・雇用環境整備助成コース）

- ・ 人材確保のために**雇用管理改善につながる制度**等（賃金規定制度、諸手当等制度、人事評価制度、職場活性化制度、健康づくり制度）の導入や**雇用環境の整備**（従業員の作業負担を軽減する機器等の導入）により、離職率低下を実現した事業主に対して助成。

### 国 両立支援等助成金

- ・ **仕事と育児・介護等を両立できる職場環境づくりのために、以下の取組を行った事業主に対し助成。**

- 1 出生時両立支援コース【子育てパパ支援助成金】（男性の育児休業取得促進）
- 2 介護離職防止支援コース（仕事と介護の両立支援）
- 3 育児休業等支援コース（円滑な育児休業取得支援）
- 4 育休中等業務代替支援コース（業務代替者への手当支給等）
- 5 柔軟な働き方選択制度等支援コース（育児期の柔軟な働き方整備）
- 6 不妊治療及び女性の健康課題対応両立支援コース（仕事と不妊治療等の両立支援）

